



インフォ・マート

Info Mart

(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <https://www.muse-tokorozawa.or.jp>



vol. 123

新時代を告げる新たな伝説の誕生

藤田真央 「ピエノ」のラフマニノフ

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団

▼
P1

みうらじゅんFESマイブームの全貌展

みうらじゅん

シヤルトル国際オルガンコンクール優勝

三原麻里 「オルガン」

▼
P5

▼
P3

新時代を告げる新たな伝説の誕生

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団

ウィーン・フィル、ベルリン・フィルをも魅了する天才

ラハフ・シャニ [指揮]

Lahav Shani

ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団
ラハフ・シャニ [指揮] 藤田真央 [ピアノ]

好評発売中

2023年6月24日(土) 13:15開場 14:00開演 アークホール
料金◆全席指定 S席:¥17,600 A席:¥15,400 B席:¥12,500 P席:¥9,000
◆メンバーズ割引 S席:¥15,000 A席:¥13,000 B席:¥11,000 P席:¥8,000
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※都合により出演者・曲目の一部が変更になる場合がございます。



ヨーロッパの音楽界で旋風を巻き起こす藤田真央と天才指揮者の名をほし
いままにするシャニが手兵ロッテルダム・フィル共にミュースに初登場。
新時代の到来を告げる若き才能の激突にご期待ください。

チャイコフスキー・コンクール第2位！輝きのタッチ

藤田 真央 [ピアノ]

Mao Fujita

ヨーロッパを騒然とさせる天才！
奇跡の出会い！
コンセルトヘボウ管と並ぶオランダが誇る名門ロッ
テルダム・フィル。この歴史ある楽団が史上最年少
の首席指揮者に選んだのが1989年生まれのラ
ハフ・シャニだ。「最初の出会いから、すぐに比類
のないつながりを感じた。」と語るシャニは、ロッ
テルダム・フィルと2016年に初共演。「Instant
chemistry(瞬時に意気投合)」と評される奇跡の
名演奏を披露し、楽団はすぐさま次の首席指揮者に
シャニを指名したのだ。
幼くして天才ぶりを発揮したシャニは、ベルリンと
祖国イスラエルで巨匠バレンボイムの薫陶を受ける
など才能を開花させ、まずピアニストとして輝かし
いキャリアを築く。ウィーン・フィル、ベルリン国
立歌劇場管、コンセルトヘボウ管、フィルハーモニー
管など超一流のオーケストラとピアニストとして共
演を重ね国際的な名声を確立するが、努力と探求の

© Marco Borggreve



© Guido Pijper

© Dovile Sermokas

MAO旋風を巻き起こす
天性のピアニスト
ヴェルビエ音楽祭、ナントのルツェルン音楽祭、ラ
ロックルダンテロン国際ピアノ・フェスティバルな
ど、ピアノ・ファンならずとも憧れるヨーロッパ
でも最高峰の音楽祭に次々と出演を果たし耳の肥
えた聴衆からも絶賛を浴びる藤田真央。世界の音
楽界から熱い注目を集める藤田真央は、いまや「世
界のMAO」と呼ぶにふさわしい活躍を繰り広げ
ている。チャイコフスキー国際コンクールでの第
2位やクララ・ハスキル国際コンクールでの優勝
で一躍注目を浴びたことは事実だが、藤田真央の
音楽家としてのスケールと才能は、コンクールと
いうステップを軽々と超え、世界のトップアーティ
ストとつながっていく。
3歳でピアノを始めた藤田真央は、水泳、学習塾、
音楽教室と様々な習い事にチャレンジし、その中
で最後まで残ったのがピアノだった。「ピアニスト

名門オケと名演奏を連発！
世界を驚嘆させる大躍進！
コンクール優勝から10年足らずの間にシャニは豊か
なキャリアを築き、33歳にして音楽界の頂点を極め
る存在になった。2015年にウエルザーIIメス
トの代役としてウィーン・フィルを指揮したのを皮
切りに、ベルリン・フィル、バイエルン放送響、ロ
ンドン響、コンセルトヘボウ管、パリ管などから出
演依頼が殺到。2018年にロッテルダム・フィ
ルの首席指揮者に就任、さらに2020年にはズー
ピン・メータが長年育てあげたイスラエル・フィル
の音楽監督に大抜擢され世界の音楽ファンを驚かせ
た。
とりわけロッテルダム・フィルとの信頼は揺るぎな
く、早くも首席指揮者の契約を2026年まで延
長し蜜月ぶりをアピールした。レコード業界もこの
黄金コンビを放つてはおかない。ワーナー・クラシッ
クスはシャニ&ロッテルダム・フィルと複数年契約
を結び、「ベートーヴェン・交響曲第7番/ピアノ
協奏曲第4番(シャニの弾き振り!)」、「シヨスタ
コーヴィチの交響曲第5番」のCDをリリースし、
早くも新時代の名演奏として絶賛を浴びている。
いずれもミュース初登場となるシャニ、藤田真央、
ロッテルダム・フィルの公演では、アフターコロナ
のオーケストラ新時代を告げる新たな伝説を体験
することになるだろう。

になる」という強い気概はなかったというが、め
きめきと才能を伸ばし、子どもの頃からホロヴィツ
ツやハスキル、グールドといった名ピアニストの録
音を数多く聴いた。高校からは名ピアニストで名
教師でもある野島稔に師事し「響き」へのあくな
き探求心を学び、世界へと飛躍する力を蓄えてい
た。
前述の音楽祭への出演のみならず、MAOの快進
撃には目を見張るものがある。ゲルギエフ指揮ミュ
ンヘン・フィル、シャイー指揮スカラ座フィル、エッ
シエンバツハ指揮イスラエル・フィルなどと次々
に共演し、聴き手を一瞬で魅了する燦めくタッチ
でヨーロッパにMAO旋風を巻き起こしている。
2023年1月には殿堂カーネギーホールへのデ
ビューが決定しており、3月にはシャイー指揮コ
ンセルトヘボウ管との共演、さらに7月には世界
最高峰の舞台ロンドンのヴィグモア・ホールへの
出演も発表されるなど、充実したスケジュールが
控えている。
そして何よりファンを驚かせたのがソニー・クラ
シカルと専属ワールドワイド契約というニュース。
日本人でこのレコーディング契約を結んだのは五
嶋みどり、榎本大進の2人のみで、ピアニストと
しては日本人初という快挙だ。その最初のリリ
スが《モーツァルト:ピアノ・ソナタ全集(全18曲)》
という気合の入った大型企画だったことも大きな
話題となった。
ミュース初登場となるシャニ&ロッテルダム・フィ
ルとのラフマニノフでも、世界のMAOのしなや
かなテクニクと聴き手を幸せにする幸福感に満
ちた音楽を聴かせてくれるだろう。

人でもあるシャニは音楽家として歩みを止めること
はない。ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学で
は指揮法も修め、2013年には世界最高峰の1
つ、マラー国際指揮者コンクールで優勝を果たす
と、満を持して本格的に指揮者としてのキャリアを
スタートさせる。

みうらじゅんFES マイブームの全貌展

意外性がとくる これはもう、民俗学か!?

2017年「スライドショー」で所沢に降臨してファンを歓喜させたみうらじゅんがついにミュージアムに帰ってくる！
今回は、な・な・なんと「マイブーム全貌展」に加え、いとうせいこうとタッグを組んだ「スペシャルトークショー」という豪華2本立て！
「マイブーム」「ゆるキャラ」などの命名者であり、新鮮な視点で身近な品を使った表現をするみうらじゅんの、壮大な収集・創作活動に迫り、「マイブーム」の起源と全貌を大公開するこの機会をお見逃しなく！

み
うらじゅん



寺々の
14



「この「FES」と銘打った「展覧会」も今回で五つ目の開催となる。
「フツー」展覧会の場合はそれを「回」として「何せFES」。気分はロックバンドなので「ツアー」とは僕が勝手に呼んでいる。
バンド名は「マイブーム」だ。会場にびっちらびっちらメンバーは、小さなものまで数えるといふ点以上はなるだろう。それら全て「マイブーム」出身だ。
僕は物心付いた頃から、物を如何に捨てることなく残せるか？そのことばかり考えて生きてきた。だから、実際には本展覧会よりもっと沢山のメンバーがいる。
敢て作品と呼ぶなら、これは「キーポン・ロケーション」の途上にあるからである。それは「またやる」と言われるより、「またやる」と言われること。今回は新メンバーもスティーブに立つ。だが、そんな僕のことをD（どー）かしてると思っている頂上だ。」

修行中の身なのに、どこどなく誘っている雰囲気…?



みうらじゅんが「こいつ、甘えてやがんな」と思った坊主の置物。妙にマツ毛が長く、坊主なのにサーファーギャルのようなブルーのアイシャドーをし、口は手慣れた感じで紅をさしている。

「これ、どう?」と、聞かれて困るものがある。



みうらじゅんがこれに出遣ったのは、東京タワーの土産物屋。しかし様々な地名でこれは存在している。看板にある地名と、その横にいるサンタクロースのようなオヤジとの関連性のなさにみうらじゅんのハートは燃えはじめた。

コロナ終息がこの絵画の締切!



「コロナ画」とは、みうらじゅんが「死ぬ前に見るといふ走馬灯を先に編集しておこう」と考えコロナ終息を締め切りにして描いている連作巨大絵画。増殖する「コロナ画」。どこまで増えるのか…?

みうらじゅんFES
マイブームの全貌展
2023年4月15日(土)~5月7日(日)
(4月25日(火)は休館日)
10:00~17:00(入場は16:30まで)
ザ・スクエア(展示室)
料金◆一般:¥900 高校生以下:¥500
メンバーズ特別 一般:¥600 未就学児無料
※大混雑の際は入場を制限させていただきます。

みうらじゅんFES開幕!!
スペシャルトークショー
2023年4月15日(土)
開場16:45 開演17:30
アークホール
料金◆全席指定 S席:¥4800 A席:¥4300
メンバーズ特別 S席:¥4000 A席:¥3500
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売:メンバーズ:1月20日(金)
一般:1月27日(金)
※都合により内容の一部が変更になる場合がございます。
※駐車場は大変混雑いたします。公共交通機関をご利用ください。

脱力キャラヤシヤン

海辺の土産物屋に存在する、ヤシの実を彫ったキャラクター人形。その素朴過ぎる脱力キャラにみうらじゅんが思わず「ヤシヤン」と名付けた。いつの日か、円空仏のように再評価を受けたりして…?



ホールオルガニスト
Presents

三原麻里

「オルガン」

シヤルトル国際オルガンコンクール優勝

Mari Mihara,
Organ



金管五重奏 MIYABI 雅



ミュージズ ～女神たちが紡ぐ風のハーモニー～

世界最高峰のシヤルトル国際オルガンコンクールを制した、ミュージズ第4代ホールオルガニストの三原麻里。国内女性トップ奏者が集うMIYABI 雅をゲストに、女神たちが奏でる極上のハーモニーをお楽しみに！

極上のハーモニーを！
——女神たちの息吹に乗せて

2012年、シヤルトル国際オルガンコンクールで優勝し、国内外から注目を集めた三原麻里。

2020年のミュージズホールオルガニスト就任後初となるプロデュースコンサートは『女神たちが紡ぐ風のハーモニー』。

パイプオルガンは人の息に例えられる「風」をパイプに送り込み音を出す楽器であるが、ゲストに迎える管楽器奏者・MIYABI 雅も同様にこの風を操って音を出す楽器ということで、共通の特性を持つ楽器同士心地良いハーモニーが生まみ出される。今回共演するプログラムはフランクやジグーなどロマン派を中心とした作品を予定。女神たちが奏でる、繊細かつ幻想的な音色に期待が高まる！！

国内女性トップ奏者が集結
——金管五重奏 MIYABI 雅

国内女性トップ奏者によるドリーム・クインテット「MIYABI 雅」。ミュージズには初登場となる。トランペットの星野朱音（藝大フィル）、トロンボーンの前田美加（東京フィル副首席）、テューバの福本恵子といったレギュラーメンバーに加えて、トランペットの松山萌（東京交響楽団）、ホルンの梁川笑里（藝大フィル）がゲスト参加。女性だけによる金管五重奏は非常に珍しく、メンバーの多くが国内オーケストラの主要メンバーとして活躍している実力者揃い！NHK-FM「吹奏楽のひびき」の公開録音への出演や、バンドジャーナルの表紙を飾るなど、

ブラス界から多くの注目を集めている。今回はオルガンコンサートの定番である「パッサカリア」小フーガト短調BWV578」を金管五重奏で演奏する。冒頭で登場する印象的なテーマが金管五重奏ではどのように変化するか注目だ。

作品の魅力を引き出す
——名器リーガー社製パイプオルガン

ミュージズが誇る日本最大級のパイプオルガンは、ウィーンの楽友協会ホールやサントリーホールのオルガンを手掛けたオーストリアの名門リーガー社製。そのため、サントリーホールのオルガンとは兄弟楽器である。75種類の音色と5563本ものパイプを有し、それらを組み合わせることでオーケストラのような豊かなサウンドを奏で、バロックから近現代まで幅広い年代の作品の演奏を可能としている。

今回の公演ではバロック音楽の大家であるパッサカリア、ロマン派のシューマン、ブラームス、サン＝サーンスなど、珠玉のオルガン作品が並ぶ。豊かなハーモニーを生み出すことができるミュージズのオルガンが作品の魅力を引き出し、珠玉の作品がオルガンの魅力を引き出す。互いに作用し合い、生まれるシナジーを本公演では是非感じたい。



三原麻里「オルガン」金管五重奏 MIYABI 雅 好評発売中

～女神たちが紡ぐ風のハーモニー～

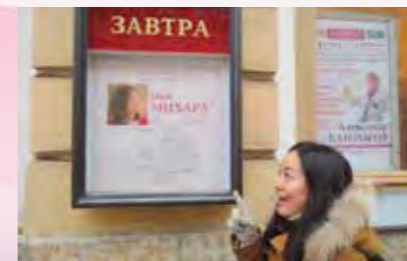
2023年3月4日（土）13:15開場 14:00開演 アークホール
料 金◆全席指定 ¥1,500 メンバーズ特別 ¥1,000

曲目◆J.S.バッハ/グノー編：アヴェ・マリア（三原&雅：星野【トランペット】）
ジグー：前奏曲とフーガの形式による祝祭的小品（三原）
シューマン：ペダル・フリーゲルのための練習曲Op.56より第4・5・6番（三原）
ブラームス：前奏曲とフーガト短調 WoO 10（三原）
J.S.バッハ：小フーガト短調 BWV578（雅）
ポエルマン：ゴシック組曲 Op.25（三原） ほか

※MIYABI雅の正メンバーの松木亜希【トランペット】、豊田美加【ホルン】は都合により出演できません。代わって松山萌【トランペット】、梁川笑里【ホルン】が出演いたします。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※都合により出演者・曲目の一部が変更になる場合がございます。



2019年8月に結成されたMIYABI。ブラス界から高い評価を受けている。



シヤルトル国際オルガンコンクール優勝後、ヨーロッパを演奏旅行。国内外で精力的に演奏活動を行う。

ステージレポート

Stage Report

10月28日
～12月4日



バッハ・コレギウム・ジャパン

2022

10/28(金) ■ バッハ・コレギウム・ジャパン 鈴木優人[指揮]《モーツァルト レクイエム》
(アークホールホール)
出演/鈴木優人[指揮]、森麻季[ソプラノ]、藤木大地[アルト]、櫻田亮[テノール]、ドミニク・ヴェルナー[バス]、
バッハ・コレギウム・ジャパン[合唱・管弦楽]
曲目/モーツァルト:交響曲第39番 変ホ長調 KV543、レクイエム ニ短調 KV626

30(日) ■ 第112回所沢寄席 東西よったり競演会
(マーキーホール)
出演/柳家三三、桂吉弥、笑福亭たま、柳亭小痴楽



第112回所沢寄席

11/1(火) ■ <講演会>アルトゥーロ・フェラリン
イタリアと日本を空でつないだ飛行士
(第2展示室)
講師/道原聡 [講師]

3(木・祝) ■ サー・アンドラーシュ・シフ[ピアノ]
(アークホール)
曲目/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第30番 ホ長調 op.109
シューベルト:ピアノ・ソナタ第20番 イ長調 D959 ほか



サー・アンドラーシュ・シフ [ピアノ]



村治奏一&新イタリア合奏団

5(土) ■ 新イタリア合奏団 村治奏一[ギター]
(アークホール)
曲目/ヴィヴァルディ:ギター協奏曲 ハ長調 RV.425
ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲『四季』(全曲) ほか

6(日) ■ 東京六人組
(マーキーホール)
出演/上野由恵[フルート]、荒 絵理子[オーボエ]、金子 平[クラリネット]、福士マリ子[ファゴット]、
福川伸陽[ホルン]、三浦友理枝[ピアノ]
曲目/プロコフィエフ:バレエ音楽『ロメオとジュリエット』より (ミューズ/アクロス福岡 共同委嘱)
ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 op.56
(ミューズ/アクロス福岡/札幌コンサートホール 共同委嘱新作)
ほか



東京六人組

7(月) ■ ホセ・カレラス[テノール]
(アークホール)
出演/ロレンツォ・バヴァーイ[ピアノ]
曲目/ガルデル:想いの届く日、テレヴィトスキー:心からのセレナータ ほか



ホセ・カレラス [テノール]



宮田大 [チェロ]

19(土) ■ 宮田大[チェロ]
(アークホール)
出演/ジュリアン・ジェルネ [ピアノ]
曲目/ラフマニノフ:チェロ・ソナタ ト短調 Op.19
カプースチン:ニアリーワルツ Op.98 ほか

20(日) ■ ミューズメンバーズ感謝企画 特別編 神田伯山[講談]独演会
(マーキーホール)



神田伯山 [講談]
独演会

12/3(土) ■ ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会 2022
(アークホール)
出演/リチャード・カーシー[指揮]、THE ORCHESTRA JAPAN[管弦楽]、
ディズニー・オン・クラシック・スターズ[ヴォーカル]
プログラム/『塔の上のラプンツェル』



能「海士」特典ツアー

4(日) ■ メンバーズ限定 特典ツアー付 能「海士」
(矢来能楽堂)
出演/遠藤喜久 ほか

写真撮影(市民カメラマン): 由井一雄(10/28、11/7)、三平資郎(10/30)、津田資雄(11/3、11/20)、滝島利男(11/5)、中村仁(11/6)、佐藤清一郎(11/19)

編集後記

寒い冬に咲く花のひとつ、蠟梅。明るく柔らかい黄色で、蠟細工のような半透明のにぶいツヤのある花びらが魅力です。ミューズへお越しの際は、おとなり所沢航空記念公園の蠟梅園を散歩して、特徴ある花びらとほのかな甘い香りを楽しんでみてはいかがでしょうか。(O)

チケットのお問合せは……ミューズチケットカウンター

04-2998-7777

●窓口・電話予約10:00～18:00 ※休館日を除く

●インターネット予約

所沢 ミューズ

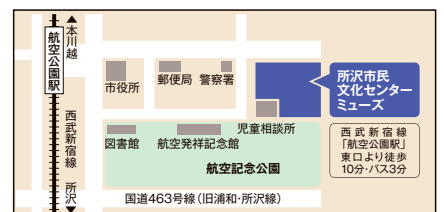
検索



クラシック・ポピュラー・演劇・寄席など多彩で魅力溢れる公演を開催しております!

詳細はミューズホームページでご確認ください。

<https://www.muse-tokorozawa.or.jp>



*公演情報は2022年12月22日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなる場合がございますので、ご了承ください。

今回のインフォ・マートは2023年3月15日発行予定です。どうぞお楽しみに。